

<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

『<sup>なま</sup>生の感動を大切に』

園長 秋保めぐみ

10月の運動会は小雨交じりでしたが、もも組からゆり組までのお子さんたちの最高の演技に助けられて、感動のうちに無事終わることができました…のはずでしたが、残念なことに運動会後「カメラ席にずっと同じ人がいて替わってもらえなかった」「ロープを大きくはみ出して撮っている人がいて、ポールを何度も倒し危なかった」という意見がありました。保育園としては、お子さんのいいショットを少しでも撮ってもらえたらとカメラ席を設けております。だからこそ今回ルールが守られず、譲り合って使っただけなかったことが残念でなりません。

最近、行事をしていて気になることがあります。カメラやビデオにかわいいお子さんの姿を残したいと思う気持はわかります。でも、撮ることに一生懸命になりすぎて、お子さんの一番輝いている瞬間を見逃しているのではないのでしょうか？また、演技に対して拍手や声援が少なくなっているようにも感じます。目の前の子どもたちの演技に一喜一憂し、拍手や声援を送りながら子どもたちと共に感動することこそが大切なことです。

発表会の練習も始まっています。歌や劇、合奏など、きっと感動がいっぱいです。お子さんの成長を目にして涙が出るかも…。生の感動を心に焼き付けて下さい。そしてルールを守ることも忘れずに！

❁11月のテーマと内容

	テーマ	内 容
0才児	おいしいね	手づかみ食べやスプーンを使って自分で食べる。「おいしい」と満足そうな笑顔、もっと食べたいと意欲が湧く。
1才児	絵本って おもしろい！	どんな話かな？誰が出てくるの？とワクワク。笑ったり驚いたり、絵本のおもしろさにひきこまれていく。
2才児	なりきり遊び	うさぎ、くまなどの動物やどんぐり、おばけなど様々なものになりきることを楽しむ。どんな鳴き声？どんな動き？など考えて遊ぶ。
3才児	ルールを守って	身体をたくさん動かすしっぽとりやボール遊び、氷鬼やぐるぐるジャンケンなど新しい遊びにチャレンジ。ルールを知り守ることで遊びの幅が広がる。
4才児	自分の気持 相手の気持	生活やあそびの中で自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け入れたりして様々な感情に気づいていく。
5才児	団 結	気持をひとつに、力を合わせて乗り越えた運動会。成功のエネルギーをそのままに次の発表会へとつなげていく。

子どもによくみられるうつる病気 その4

“RS ウイルス感染症”

嘱託医 宮崎医院小児科 宮崎裕美

今回は今秋ごろより流行しているRS ウイルス感染症についてお話します。RS (略称) は、呼吸器感染症の主要な原因ウイルスです。ほとんどの子どもが2才くらいまでにかかり生涯にわたり再感染を繰り返すのが一般的です。潜伏期は、4～5日で飛沫や接触により感染します。(咳がとんだおもちゃをしゃぶることで感染します。) 38～39度の発熱と咳、鼻汁などの風邪の症状を示します。2才未満の乳幼児が罹患すると重症化しやすく呼吸がしにくくなったり、ゼーゼーした呼吸がきこえたり、顔色が悪くなったりします。このような症状があれば細気管支炎や肺炎が疑われ入院による治療が必要です。2才以上になると感染しても免疫があるため普通の風邪の症状で治ることが多いです。このウイルスをやっつける薬は、残念ながらありません。十分な休養と水分補給、室内の湿度を保つことなどが大切です。前述のように2才未満の子どもは、放っておくと特に重症化しやすいので、症状が軽いうちに早めにかかりつけ医の診察を受けましょう。尚、登園許可書は必要です。呼吸器症状がなくなり元気になれば登園できます。



ばら・ゆり組遠足 京都鉄道博物館

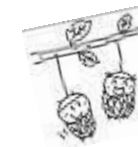
ばら組 (4才児) 加藤直未

雨が降った為、天王寺動物園から京都鉄道博物館へ予定を変更。長い道のりでしたがバス酔いすることもなく、お喋りやバスレク「イントロドン」「パピペポクイズ」を楽しみました。到着すると機関車や新幹線の展示車両が目の前に飛び込んできて、大きな歓声があがりました。ジオラマショーでは、興奮を抑えきれず前のめりになって電車を目で追う子どもたちの姿が印象的でした。最後は、SL機関車に乗り大満足の1日。帰りのバスは、疲れて寝てしまう子や興奮冷めやらずお喋りに夢中になる子など様々。楽しい楽しい遠足でした。



❁11月のプラン

- 1・15日(水) 弁当日
- 13日(月) 内科検診 (3才児未満)
- 14日(火) 内科検診 (3才児以上)
- 17日(金) 誕生会
- 19日(日) えるとまつり  
(ゆり組 5才児参加)
- <8日(水) カンガルー広場(園庭開放)>



<編集後記>

先日ニュースで耳にした言葉“小春日和”「えっ？今の時期に」と思って調べてみると小春日和とは、“晩秋から初冬にかけて春のように暖かく穏やかな晴天のこと”だそうです。自分の知識の乏しさに呆れると共にひとつ賢くなったとひとり笑ってしまいました。10月は半月以上雨が続き、子どもたちは戸外で走りまわらず元気パワーがあり余りすぎて、ちょっとしたトラブルが発生することもしばしば…。今月は小春日和が続き、園庭で子どもたちがパワー全開で遊べることを願っています。(小田嶋)

<今月の担当：小田嶋・森本・和田・安養寺>